

新編立川市史 正誤表

巻号	ページ	段	行	誤	正
地図絵図	46			(年代)明治9年～12年	(年代)明治12年以前／ (キャプションに追加)「明治3年6月の玉川上水分水 口の統合前の姿が描れている」
	72			所蔵 馬場欣次家	所蔵 馬場欽次家
	74			所蔵 馬場欣次家	所蔵 馬場欽次家
	164				(キャプションに追加)平成18年(2006)作成の原図を 使用している。
古代・中世	319	上	12	安永六年(1742)	安永六年(1777)
	423	下	5	坂本四郎兵衛との	坂本四郎衛門とのへ
近世1	口絵12	上		(立川市歴史民俗資料館所蔵)	(馬場欽次氏所蔵、立川市歴史民俗資料館寄託)
	364	下	1	孝次郎	彦次郎
	429	上	22	文章の上に図版(「右京道／すぐ江戸道」) が重なっている	16行目の空白部分に図版が来るのが正しい
	599	上	13	(中藤伸弥家所蔵)	(中藤家所蔵)
	602	上	4	小川 淳一	小川 幹雄
	602	上	10	〔無記載〕	馬場 欽次
	602	上	17	〔無記載〕	武蔵国分寺跡資料館
	7(目次)	上	13～14	願書	請書
	7(目次)	上	16	小前百姓連印証文	小前百姓連印請書
	152	上	5	上たる方	上之方
	152	下	2	土塁場	土置場
	161	上	1～2(表題)	願書	請書
	161	上	4	願書	請書
	161	上	14	文久元辰年	文久元酉年
	161	下	1	玉川江	玉川流江
	161	下	21(表題)	小前百姓連印証文	小前百姓連印請書
	162	上	9	弁利	弁用
	162	上	19	さらゐ	さらゐ等
	162	上	22	差仕	差支
	162	上	23	堰入尻	堰入尻
	162	下	5	為後証文	為後証
	163	上	4	松五郎	松次郎
	166	上	10	貫増永	切替増永
	167	上	絵図	柴崎村宮沢郷地通り	此所砂川郷瀧通り
	168	下	2	井路一件	井路
	168	下	3	右堀	右堀
	170	上	18	書物	書面
	170	下	16	罷来	罷成
	171	下	8	土入	出入
	171	下	21	御米覧	御氣質
	175	下	5	午刻方晴	夕刻晴
	175	下	10	畑沢蔭生	畑作蘇生
	175	下	12	午後	午時
	175	下	15	様	積
	176	上	11	様	積
	176	上	17	掘方	積方
	176	上	19	様	積
	176	下	1	候積	積
	176	下	3	午刻方	夕刻
	176	下	5	繕	始
	176	下	10	繕	始
	176	下	12	掘出来	掘割出来
	176	下	16	中脚	中郷
	176	下	18	足し	足之
	176	下	18	午刻方	夕刻
	176	下	19	組	極
	177	上	1	趣(越カ)	越
	177	上	2	たね	重ね
	177	上	11	午刻方	夕刻
	177	上	17	候て	候ハハ
	177	上	21	様	積
	177	上	23	ちらし	引ちらし
	177	下	2	龍津寺	龍津寺
	177	下	4	口趣	相越
	177	下	4	引取	引届
	177	下	6	申談	よし談
	177	下	8	様	積
	177	下	21	三両	壹両
	178	上	2	通り也	通り之割也
	178	上	20	積り	積
	178	下	17	相趣	罷越
	178	下	22	地先村え相納	地元村え相届
	179	上	1	相趣	罷越
	179	上	10	留メ	当日
	179	上	10	相趣	罷越
	179	下	1	拾式	拾八
	179	下	14	拾文替	拾文九分也
	180	上	14	此銭	代銭

巻号	ページ	段	行	誤	正
近世1	180	上	17	掘引	掘割
	180	上	18	元五郎	吉五郎
	181	上	12	相附ケ	取繕共
	181	上	17	銭	銀
	181	上	19	拾壹匁	拾壹匁也
	181	上	19	六尺経柱	六尺経柱
	181	下	23	壹尺	壹丈
	182	上	10	金三両	金三分
	182	下	16	割ゐた	點ぬた
	183	下	4	三百十八文	三百四十八文
	185	下	1	地蔵	蛇籠
	186	上	4	金貳両	金貳分
	186	上	5	地先	地元
	186	上	14	壹人共四文ツハ	壹人廿四文ツハ
	186	下	16	組合村	組合村々
	186	下	21	地蔵	蛇籠
	186	下	22	貳百	貳間
	187	上	1~2	(朱書)「基五右衛門掛り」一、金九両也 菱 牛十貳組代	【削除】
	187	下	1	掛り	掛
	187	下	6	金貳両也	金貳分也
	188	下	3	廿日	廿八日
	188	下	6	雨乞引	雨乞割
	188	下	15	拾六貫	拾六両
	189	下	3	七拾九貫	七拾九文
	189	上	17	七月二日	同二日
	191	上	1	九カ村番水割之控	【削除】
	191	上	17	不構之積り	不構其積り
	191	上	17	出張	出張
	191	上	19	出張	出張
	191	上	20	祈願	祈禱
	191	下	13	出初	出勤
	191	下	19	俊割	俊(凌)み割
	192	上	15	是者	是も
	192	下	8	是者	是も
	193	上	6	是者	是も
	193	上	20	俊	俊(凌)
	193	上	23	四間	四百
	193	下	2	貳間	貳百
	193	下	11	金貳両	金貳分
	193	下	13	同壹両	同三両
	193	下	15	謝共	謝儀
	193	下	15	村人	坊入
	194	上	2	差出	差預
	321	上	3	武州多摩郡	武州多摩郡柴崎村
	323	上	(最終行)	年寄勝右衛門	百姓勝右衛門
	324	上	6	難有を	難有義
	324	下	5	貳行	貳路
	325	上	3	師等	臨
	325	上	4	夫力	夫力等
	14	上	8	流地証文	譲り渡し証文
	14	上	15	一二月	二月
	588	上	21(表題)	流地証文	譲り渡し証文
	588	下	3	作兵衛	佐兵衛
	590	下	11(表題)	一二月	二月
	592	上	21	十二月	二月
鈴木家文書目録	3	—	31~32	一時、材木商を営み、さらに安永5年(1776)の十代將軍家治の日光社参の際、通し人馬の請負の入札に参加している。	一時、材木商を営む。
	7	—	29	坂屋板七	板屋宗七
	7	—	31	板七の死	宗七の一周忌
近代2	口絵1	上		大正10(1921)年	大正11(1922)年
	口絵3	下		(1931)	(1930)
	口絵5	中		東京市立	東京府立
	口絵5	下		調整	調製
	2		7	「年不詳」	「年不詳」
	2		15	区別した。	区別した。
	43	下	6	第二冊	第一冊
	44	上	6	S1-3-14	S1-2-13
	120	下	16	砂川村役場文書	旧砂川村役場文書
	173	下	2	などともに	などと共に
現代1	242	上	21	S9-3-19	S9-2-18
	300	下	15	砂川村役場文書	旧砂川村役場文書
	9	上	16	自転車盗難	自動車盗難
	97	上	1	自転車盗難	自動車盗難
	554	下	22	中島 タケコ氏	中島 タエコ氏
柴崎の民俗	555	上	19	ナカジマ ヨシコ氏	ナカジマ ヨシオ氏
	579	上	13	(明治大学文学部西洋史学専攻)	(明治大学文学部史学地理学科西洋史学専攻)
	106	上	2	ゼルフィス	ゼフィルス
	x	上	3	國氏 井上 順子	國峯氏 (重複により削除)

巻号	ページ	段	行	誤	正
柴崎の民俗	x			加藤 晴元 斎藤 孚彦 澤田 巳三男 長泉 ユキ 丸山 正則 陸心会	加藤 晴之 (重複により削除) 江澤 巳三男 (重複により削除) 丸山 勝則 陸心会
	xi			丸田 士郎 (記載なし)	丸田 志郎 囑託 武田 真幸
	xii			丸田 士郎 (記載なし)	丸田 志郎 囑託 武田 真幸
	x vi			渡部 晶彦	渡辺 晶彦
	x vii			〇月〇日まで	四月七日まで
	456	下	14	明和二年(一七六六)	明和二年(一七六五)
	7	下	3~6	10組(宇右衛門組、善左衛門組、四郎左衛門組、八兵衛組、弥五左衛門組、平九郎組、次郎兵衛組、離組、七郎右衛門組)	9組(宇右衛門組、善左衛門組、四郎左衛門組、八兵衛組、弥五左衛門組、元右衛門組、平九郎組、次郎兵衛組、離組)
柴崎の口承文芸	123			沼越 栄子	越沼 栄子
向郷遺跡	101		37	東京国立高等学校考古学研究会	東京都立国立高等学校考古学研究会
大和田遺跡	序文		12	佐々木蔵之介	佐々木蔵之助
	10		11	立川市史先史部	立川市史先史部会
	55			第38図スケールバー(S=1/150)	第38図スケールバー(S=1/80)

- 刊行物毎の正誤表PDFファイルを市WEBに掲載。
○市史編さん広報紙「たちかわ物語Vol.14」にて正誤表を公開していることをお知らせ。
○今後、関係機関等へ寄贈する刊行物に併せて正誤表を送付する。